



大久保あきら通信

2023.2 No.29

大久保あきら後援会事務所

〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5(有限会社大輝不動産内) TEL096-233-1237

コロナ禍の3年間を振り返る

令和2年1月16日に日本国内ではじめて新型コロナウイルスの感染が確認され、当時はどの程度危険なウイルスであるのかが不透明でありましたし、それから世間は未知のウイルスへの恐怖からパンデミックの様相を呈していきました。

新型コロナウイルスは幾度となく変異を繰り返しており、現在は当初に比べると弱毒化していると言われてはいますが、対策においてはこの3年間でほぼ変わることなく、未だにワクチン接種の推進・マスクの着用・人流抑制・食事の際のパーティション設置や黙食などが言われております。果たしてこれで良いのかということを経験や様々な場で申し上げてきました。

・指定感染症5類へ

政府は1月27日に、新型コロナについての扱いを5月8日より指定感染症の2類相当から、インフルエンザ等と同じ5類に変更すると発表しました。

私は、コロナ禍といわれる状況を脱するために1年半以上前から指定感染症5類にすることを議会などでも発信してきました。政府は、ようやく新型コロナウイルスを指定感染症5類に移行することを決定しましたが、なぜこれまでは変異による感染の拡大の心配などを挙げて5類への変更時期を伸ばしてきていたのに、3か月以上先の5月8日に変更とするのか疑問もありますし、変更するならば早急に行うべきだと考えます。

・コロナ対策予算100兆円超

国が、これまで新型コロナ対策に充てた国家予算は100兆円を超えと言われており、これは単年度の国家予算に匹敵するほどの税金です。

そして緊急事態宣言の発令や飲食店の時短営業及び休業要請、人々の行動制限、黙食の推奨、治験段階のワクチンを強力に接種推進するなど、過去に例を見ない対策が相次いでとられました。どれだけの効果があったのかを、その税金の使途とともに今後しっかりと検証する必要があると考えます。



大久保あきらの 一般質問

○12月定例議会で一般質問をおこないました
主な内容をご紹介します

町民サービスの向上について

Q 町長は町民サービスの向上への投資として、行政改革の推進、合理的な人員配置と職場環境の改善を挙げているが、現在の職員数についてどう考えるか。

A 職員定数270人に対し、現在は250人となっている。今後の様々な課題への対応やより住民サービスを提供するためには、職員数を増やししっかりと対応することが重要であり、必要であると考えている。



YouTube 一般質問の様子は
YouTubeで視聴できます



町庁舎の増改築計画について

Q 昨年度、庁舎の増改築についての計画が示されたが、町長はこの計画に基づいて進めていくのか。

A 現在の計画を一旦中断し、改めて庁舎の建て替えを含めた検討を進めていきたいと考えている。

パートナーシップ制度について

Q 町は今後パートナーシップ制度を導入する予定としているが、どのような制度となるのか。

A 性的マイノリティである2人が人生のパートナーであることを宣誓し、それを町が証明する制度。近隣市町によると公営住宅の入居などについて家族同等の扱いとなる。そういうサービスの提供を考えている。

Q 日本では同性婚を認めていないから、婚姻に相当するということを町が認めるということになるかと思うが、民法の規定では同性婚以外にも重婚の禁止、近親者間の婚姻の禁止、直系姻族間の婚姻の禁止、養親子等間の婚姻の禁止と、こういった方々もパートナーシップ制度で認めるのか。

A そこは民法上の規定を準用する。

Q それでは公平性に疑問が残る。まだ議論する必要があると考えるので、町だけで決定できる要綱の制定ではなく、議会で議決するべきでないか。

A 町としては、年度内の導入に向けて要綱の制定で進めていく。

学校における新型コロナ対策について

Q 学校給食においては現在も黙食が続いているが、文部科学大臣は「必ずしも黙食を求めているわけではない」と発言している。今後も学校給食での黙食を続けるのか。

A 今後のコロナ感染の状況を踏まえながら、緩和する方向で対応したい。

Q 文部科学省の事務連絡によると、黙食の部分は削除されたが「ワクチン接種の促進に向けた呼びかけをおこなっていく」とあるが、今後学校でワクチン接種促進を呼びかけるのか。

A 町から家族や子どもたちに接種を促すようなことはない。

日々、真剣勝負

平成27年4月の町議会議員選挙で初当選後、現在2期目を務めさせていただいています。これまで行政に対し、町政に関するさまざまな質問や提言・提案をおこなってきました。そして、この約3年間はコロナ禍における町民の皆様や農商工事業者様への支援に関する事、コロナ禍での子どもの教育環境改善や新型コロナワクチンの副反応に関する情報発信など、新型コロナ対策に関する事に力を入れて取り組んでまいりました。

私の活動内容について、年4回の「大久保あきら通信」を発行し、町政活動についてご報告をさせていただいており、現在約5,500部を配布しています。また町政活動報告会を開催するなどして皆様のご意見をお伺いし、また私の考えを発信させていただきました。

今後も結果にこだわり、日々、真剣勝負で「笑顔あふれ安心して暮らせる菊陽町」を創るため、議員活動へ邁進してまいります。皆様のご意見・ご要望などをお聞かせいただけますと幸いです。



大久保あきらの主な動き 令和4年11月～令和5年1月

- 11月3日 菊陽町文化祭へ出席 ※①
- 11月6日 菊陽町商工会・菊池法人会
「杉並木クリーン作戦」へ参加
- 11月11日 広報特別委員会
- 11月12日 すぎなみフェスタへ出席 ※②
- 11月13日 緊急シンポジウムin熊本 コロナ禍、
混迷する「医療」と「健康」を考える へ参加
- 11月22日 大津菊陽水道企業団 令和4年第3回臨時議会
- 12月2日～13日 菊陽町議会 令和4年 第4回定例議会
- 12月12日 熊本県議会傍聴 中村あきひこ県議 一般質問を傍聴
- 12月19日 総務常任委員会 区長会代表との意見交換
- 12月23日 阿蘇くまもと空港周辺四ヶ町村議会議員研修会 ※③
- 12月26日 夢街光の森会 防犯パトロールへ参加
- 1月4日 議会仕事始め式・広報特別委員会
- 1月8日 二十歳の成人式へ出席 ※④
- 1月15日 出初式へ出席
- 1月17日 広報特別委員会・全員協議会
- 1月26日 東熊本青年会議所 新年賀詞交歓会へ出席
- 1月27日 広報特別委員会



皆様のご意見・ご要望をお聞かせください!

第7回 大久保あきら 町政活動報告会・意見交換会 を開催します



- 日時／3月19日(日)18:00～19:30
- 受付／17:30～
- 場所／光の森町民センター「キャロツピア」会議室
- どなた様でも参加いただけます

3月19日(日)18:00～19:30 光の森町民センター「キャロツピア」会議室にて、大久保あきら町政活動報告会・意見交換会を開催いたします。

当日は、皆様のご意見・ご要望をお聞かせいただければと思っております。是非ご参加ください。

◆第6回(令和4年3月)開催時の様子

昨年の町政活動報告会・意見交換会には30名以上の方にご参加いただき、様々なご意見・ご要望をいただきました。

皆様のご意見をしっかりと受けとめ、町政活動に活かしていきたいと思っておりますので、ご参加のほど宜しくお願い申し上げます。



大久保あきら プロフィール

- 昭和50年(1975年)7月2日生まれ
- 平成6年 熊本工業高等学校 情報システム科卒業
- 平成27年4月 菊陽町議会議員に初当選
- 平成31年4月 菊陽町議会議員 2期目当選
- 総務常任委員会副委員長 大津菊陽水道企業団議員
- 有限会社大輝不動産 代表取締役(平成16年設立)
- 家族／妻・長女・長男・母の5人。光の森1丁目に居住
- 所属団体
 - ・参政党
 - ・菊陽町商工会 会員
 - ・菊陽町野球協会 会長
 - ・菊陽町防災士連絡協議会 会員
 - ・熊工会 代議員
 - ・熊本東倫理法人会 会員
 - ・NPO法人 住宅債務者支援センター 理事長
 - ・日創研 熊本経営研究会 会員
 - ・夢街光の森会 相談役



★お気軽にお立ち寄りください。

大久保あきら
オフィシャルサイト



大久保あきらの活動の一環として、「大久保あきら通信」を発行させていただいております。皆様へ議会のことを少しでも発信できるように頑張って取り組んで参りたいと思います。どうぞ、宜しくお願い申し上げます。皆様のご意見やご要望も頂ければ幸いです。

■ご意見・ご要望は後援会事務所、電話またはE-mail・LINEで
〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5 (有限会社大輝不動産内)

大久保あきら
LINE



▶ TEL 096-233-1237 ▶ E-mail ohkubo@daiki-f.co.jp